



卒業研究

2月21日(火)

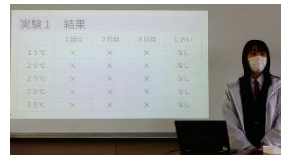
第3学年が実験科学の時間に進めていた「卒業研究」の最終発表会が実施され、2・3年生が先輩方の実験や観察から得て感じたことや考察・課題をまとめた発表を聞き、質問しました。今回は2名の卒業研究内容を紹介します。

湯川紗世さん

「散剤と温度の関係」について、将来、薬剤師になりたいという夢から薬の理解をより深めたいという目的で実験を行いました。薬が胃の中に到達してからじっくりと溶けるのが良いと仮定し、服用時に適した水の温度を調べ、結果考察を導き出すことができました。

宮本瑞斗さん

「精油が皮膚に与えるダメージ」について実験を行いました。皮膚に見立てた鶏肉や紙、バナナに精油を塗布し、日光や、専用の機器で紫外線を照射しました。実験の試行回数も多く、納得のいく考察にまとめることができました。



スポーツ大会

3月2日(木)

学年末テストが終了した翌日の午後、体育委員会主催のスポーツ大会が開催されました。第3学年の体育委員が主となって、時間設定や種目・ルールやメンバー表などを作成し準備に取り組んできました。

“全校生徒が楽しく充実した時間を過ごせるように”というコンセプトで、バレーボール、ドッジビー、借り人リレー、そして段ボールリレーが行われました。ルールも丁寧に考えられており、みんなに優しい種目でありました。



卒業式に向けて

先月実施された授業参観後の懇談会において、第3学年保護者の方々に文科省そして和歌山県教育委員会から発出された「卒業式におけるマスクの取扱い等について」を配布し説明を学年担当から行いました。

現在においても、メディアを通してマスク着用についてなどがとりあげられています。

14日に本校体育館で行われる卒業式では、「卒業式におけるマスクの取扱い等について」にある基本的な方針を踏まえ、児童生徒及び教職員は、式典全体を通じてマスクを着用せずに出席することを基本とした上で、卒業式の適切な実施に努めていきます。

一定の感染症対策を講じること：卒業生の歌（マスク着用）
呼名時の返事（椅子同士の間隔を空ける）
送辞の返事（マスク着用）

なお、上記以外の次第の場面では、生徒個人の判断とします。卒業生、在校生全員で素晴らしい卒業式にしましょう。

保護者のみなさまへ

平素より本校教育活動にご理解・ご協力を賜り誠にありがとうございます。2月に実施しました保護者アンケート集計結果を裏面に掲載しておりますので、ご確認のほどよろしくお願いいたします。